

健康支援

概要及び実施状況

1] 特定保健指導

特定保健指導が開始された平成20年4月から、標準的な健診・保健指導プログラムに基づき、実施主体である医療保険者から委託を受け、「特定保健指導」を実施している。

令和5年度は20団体から委託を受け、積極的支援459人、動機付け支援652人、動機付け支援相当5人、合わせて1,116人の特定保健指導を実施した。そのうち健診当日の初回面接の分割実施は、国保以外1団体の51人（積極的支援14人、動機付け支援37人）に実施した。（健診当日の分割実施①の時点を実績として計上）

表1 特定保健指導実施状況

	実施者数	終了者数				途中終了者数				初回未完了者数 ^{*4} (%)
		評価終了(%)		督促終了 ^{*1} (%)		脱落 ^{*2} (%)		資格喪失 ^{*3} (%)		
積極的支援	男 359	299 (83.3)	0 (0.0)	57 (15.9)	3 (0.8)	0 (0.0)		0 (0.0)		
	女 100	70 (70.0)	0 (0.0)	28 (28.0)	1 (1.0)	1 (1.0)		1 (1.0)		
動機付け支援相当	男 5	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		0 (0.0)		
	女 0	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		0 (0.0)		
動機付け支援	男 382	326 (85.3)	53 (13.9)	1 (0.3)	2 (0.5)	0 (0.0)		0 (0.0)		
	女 270	206 (76.3)	50 (18.5)	1 (0.4)	5 (1.9)	8 (3.0)		8 (3.0)		
総数	男 746	630 (84.5)	53 (7.1)	58 (7.8)	5 (0.7)	0 (0.0)		0 (0.0)		
	女 370	276 (74.6)	50 (13.5)	29 (7.8)	6 (1.6)	9 (2.4)		9 (2.4)		

^{*1}督促終了とは、終了時評価が実施出来ず、度重なる督促により終了した者

^{*2}脱落とは、最終利用日から未利用のまま2ヶ月以上経過した者や支援途中で服薬開始となった者等

^{*3}資格喪失とは、退職等により保険が変更になった者

^{*4}初回未完了者とは、健診当日に初回面接の分割実施①を実施、後日の電話で②行動計画作成を完了できなかった者

【年次推移】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
積極的支援	441	416	483	394	459
動機付け支援相当	5	1	3	10	5
動機付け支援	1,131	963	1,016	969	652
総数	1,577	1,380	1,502	1,373	1,116

表2-1 積極的支援実施状況

	実施者数	終了者数				途中終了者数			
		評価終了(%)		督促終了 ^{*1} (%)		脱落 ^{*2} (%)		資格喪失 ^{*3} (%)	
国保	男 89	70 (78.7)	0 (0.0)	16 (18.0)	3 (3.4)				
	女 28	23 (82.1)	0 (0.0)	4 (14.3)	1 (3.6)				
国保以外	男 270	229 (84.8)	0 (0.0)	41 (15.2)	0 (0.0)				
	女 58	40 (69.0)	0 (0.0)	18 (31.0)	0 (0.0)				
総数	445	362 (81.3)	0 (0.0)	79 (17.8)	4 (0.9)				

表2-2 積極的支援実施状況（初回面接の分割実施）

	実施者数	終了者数		途中終了者数		初回未完了者数* ⁴ (%)
		評価終了(%)	督促終了* ¹ (%)	脱落* ² (%)	資格喪失* ³ (%)	
国保以外	男	0	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	女	14	7 (50.0)	0 (0.0)	6 (42.9)	1 (7.1)
総数		14	7 (50.0)	0 (0.0)	6 (42.9)	1 (7.1)

表3 動機付け支援相当実施状況

	実施者数	終了者数		途中終了者数	
		評価終了(%)	督促終了* ¹ (%)	脱落* ² (%)	資格喪失* ³ (%)
国保	男	0	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	女	0	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
国保以外	男	5	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	女	0	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
総数		5	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

表4-1 動機付け支援実施状況

	実施者数	終了者数		途中終了者数	
		評価終了(%)	督促終了* ¹ (%)	脱落* ² (%)	資格喪失* ³ (%)
国保	男	63	56 (88.9)	7 (11.1)	0 (0.0)
	女	43	37 (86.0)	6 (14.0)	0 (0.0)
国保以外	男	319	270 (84.6)	46 (14.4)	1 (0.3)
	女	190	145 (76.3)	41 (21.6)	3 (1.6)
総数		615	508 (82.6)	100 (16.3)	5 (0.8)

表4-2 動機付け支援実施状況（初回面接の分割実施）

	実施者数	終了者数		途中終了者数		初回未完了者数* ⁴ (%)
		評価終了(%)	督促終了* ¹ (%)	脱落* ² (%)	資格喪失* ³ (%)	
国保以外	男	0	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	女	37	24 (64.9)	3 (8.1)	2 (5.4)	8 (21.6)
総数		37	24 (64.9)	3 (8.1)	2 (5.4)	8 (21.6)

2] 専門職の派遣、健康教育等の受託

市町等からの委託を受け、専門職の派遣を11団体に対して60日間実施した。また、健康教育は3団体に対して17日間実施した。

表5 実施状況

	実施団体数	実施日数	職種別派遣人数			
			保健師	管理栄養士	健康運動指導士	
専門職の派遣	地域	5	47	42	18	2
	職域	6	13	14	0	2
	学域	0	0	0	0	0
健康教育の受託	地域	0	0	0	0	0
	職域	3	17	19	7	10
	学域	0	0	0	0	0
総数		14	77	75	25	14

3] 健診データ等の統計・解析の実施

地域・職域診断サービスシステムを用いた健診結果報告書を20団体に提供した。また、そのうち9団体に対して個別に結果説明を実施した。

表6 地域・職域診断サービス健診結果報告書件数

	作成団体数	結果説明実施団体数
地 域	14	7
職 域	6	2
総 数	20	9

4] 健康相談センター

今年度は132人から151件の相談があった。前年度同様、人間ドックや集団健診後の検査所見の説明や医療機関受診に関する相談が約5割を占めていた。

表10 相談内容と件数

	件数
検 査 所 見 の 説 明	40
医 療 機 関 紹 介	37
検 査 内 容	3
生 活 習 慣 ア ド バ イ ス	11
紹 介 状	27
そ の 他	33
総 数	151

5] 放射線業務従事者の健康影響に関する疫学研究への協力

厚生労働省では福島第一原子力発電所において緊急作業に従事した作業員の長期にわたる健康影響を明らかにすることを目的に、平成26年度から約30年間にわたる疫学的研究を実施している。

当事業団では、平成27年度から当該研究に協力して健診事業を行っており、令和5年度は17名の健康診査を実施した。